



- 1) 日本頭痛学会代表理事 平田幸一先生よりご寄稿「頭痛を取り巻く最近の動向」
- 2) 第13回(2020年度)頭痛専門医試験講評について
- 3) 2021年度日本頭痛学会代議員選挙について(公示)
- 4) 頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介



1) 日本頭痛学会代表理事 平田幸一先生よりご寄稿



「頭痛を取り巻く最近の動向」

皆様, 新年明けましておめでとうございます.

2021年もまだ明けたばかりですが, 昨年のもっとも大きな出来事は世界のほとんどの国で新型コロナウイルス, すなわち COVID-19 による感染のまん延であったことは間違いない事でしょう.

2019年12月に中国武漢で感染が始まったとされるこのウィルスの猛威は世界中での累計感染者数 8480万人超, 183万人超の死者(2021年1月4日時点)を出し, 終息にはまだ時間がかかるようです.

一方で, 患者をとりまく頭痛診療, とりわけ片頭痛治療の進歩は 4 半世紀に一回の大変革を迎えているといっ
て過言ではないでしょう. 1990年代の後半に多くの先進国で認可されたトリプタン製剤は 2000年になり日
本市場に上市されました. 急性期治療薬であるトリプタンは片頭痛患者に多くの福音をもたらしましたがトリプ
タンが有効でなかったり, 副作用がみられたりして投与できない場合もあることが次第に明らかにされてきま
した. また, カルシウム代謝拮抗薬, 抗てんかん薬, 抗うつ薬, さらに β 遮断薬が片頭痛の予防薬として開発
されたり, 適応を拡げ投薬されてきましたがその効果は残念ながら限定的でした.

片頭痛の予防薬として CGRP (calcitonin gene-related peptide) そのものまたはその受容体を目標と
している新しい作用機序をもつ薬剤が開発され, すでに欧米では多くが上市されており, 一部の自己注射キッ
トとしても発売され患者はその効果に大きな恩恵を受けています. この 4 剤のうち皮下注射の Erenumab,
Fremanezumab, Galcanezumab はわが国でも治験が自己注射薬を除けば終了し, そのうちの 1 剤は

このニュースレターが届くころには発売されているかもしれませんが、Eptinezumab はわが国でのスタートは
かなり遅れこれから治験開始になるでしょうが、唯一の静脈注射薬で、3 か月に一回の投与であることから、期
待されています。

小分子 CGRP 受容体拮抗剤である gepant 製剤も近年有害事象を克服し欧米で上市され、わが国でも一部
治験が進められており経口薬であることからこちらも大きな期待が寄せられています。

さらに、新たな片頭痛急性期薬として血管収縮作用を持たないためトリプタンの使用禁忌の患者に使用できる
5-HT_{1F} 受容体に特異的に作動する Lasmiditan の開発もわが国での臨床治験も終了しており、急性期治療
薬として期待されています。

もちろん、冒頭に述べた患者をとりまく頭痛診療、とりわけ片頭痛治療の進歩は 4 半世紀に一回の大変革を迎
えているというのはなにも新規薬剤だけにたよるものではないのです。オンライン頭痛診療は昨年島津先生、
竹島先生のご努力で可能になりました。また、次世代頭痛医療者を育成するための Headache Master
School Japan(HMSJ)をこのコロナ禍においても開催できました。さらに、第 49 回日本頭痛学会総会の開
催はもとより、頭痛患者の QOL を上げる Japanese Patient Advocacy Coalition (JPAC)も本学会が
注力して今年も行えることを祈念し、いや実現することを誓い終わりの言葉としたいと思います。

日本頭痛学会代表理事
獨協医科大学 副学長
平田幸一

2) 第13回(2020 年度)頭痛専門医試験講評について

第13回頭痛専門医試験が 2020 年 8 月 1 日に大阪(千里ライフサイエンスセンター)で実施されました。出
願者は 39 名でしたが、新型コロナウイルス感染症流行に伴う受験自粛・欠席者が 7 名となり受験者は 32 名
で、合格者29名、合格率 90.6%でした。日本頭痛学会のホームページでは講評が公開されていますので、今
後受験を予定されている先生は内容をご確認いただき試験対策にお役立てください。なお第 14 回(2021年
度)の試験は、延期となったオリンピック期間中となるため再び大阪で実施される予定です。

https://www.jhsnet.net/pdf/20201224_info.pdf

3) 2021 年度日本頭痛学会代議員選挙について(公示)

2021年総会終了後から 2023年総会終了まで(2年)を任期 とする代議員を選出するための選挙が行わ
れます。まずは現職代議員の信任投票が行われますが、立候補の締め切りは 2021 年 2 月 15 日となっていま
すので、該当する先生方は以下をご確認をお願いします。

細則: https://www.jhsnet.net/pdf/jhs_dagiin.pdf

要項: https://www.jhsnet.net/pdf/jhs_new_daigi_2021.pdf

4) 頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介します

- Visual snow syndrome 患者に認められた特異な SPECT 所見

Shibata M, et al. [123 I]-IMP single-photon emission computed tomography imaging in visual snow syndrome: A case series. Cephalalgia 2020; 40:1671-1675.

掲載日:2020/12/24

- 反復性群発頭痛患者に対するプレドニゾンの効果と安全性

Obermann M, et al. Safety and efficacy of prednisone versus placebo in short-term prevention of episodic cluster headache: a multicentre, double-blind, randomised controlled trial. Lancet Neurol 2020 Nov 24; S1474-4422(20)30363-X. doi: 10.1016/S1474-4422(20)30363-X.

掲載日:2020/12/24

【日本頭痛学会 広報委員会】

ニュースレターに関するご意見, 問い合わせは <jhs-office@shunkosha.com> までお願いいたします.